

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 月・2	必修選択	必修	単位数 1				
授業科目/ (英語名)	ドイツ語 III German							
対象年次 2年次	講義形態 演習							
対象学生 (クラス等) 2M11・12	科目分類 外国語科目 (ドイツ語)							
<p>担当教員： 山下哲雄 ／Eメールアドレス：<a href="mailto:yamatetsu@mrd.biglobe.ne.jp">yamatetsu@mrd.biglobe.ne.jp</a></p> <p>／オフィスアワー： 2校時後の昼休み、3校時後の休み時間</p>								
<p>授業のねらい： ドイツの文化、習慣、環境問題などをドイツ人の会話を通して知る。</p> <p>授業方法： 会話の中に出る初級文法の復習をし、会話内容を理解し、滑らかに発話できるように発音練習をする。</p> <p>授業到達目標： ドイツ語を好きになり、ドイツそしてヨーロッパに興味を持つ。</p>								
<p><b>授業内容</b></p> <p>ドイツでの日常生活の各場面に基づく会話を、自分の生活環境に置き換え、身近な言葉にして言語の習得を実現する。</p>								
第1回	ビデオでドイツを紹介、自己紹介							
第2回	自分の一日の生活							
第3回	旅行							
第4回	空港、駅の窓口							
第5回	レストランで注文する							
第6回	食事の勘定を支払う							
第7回	ペンションを電話で予約する							
第8回	郵便局はどこですか							
第9回	この近くにスーパーはありますか							
第10回	日本への手紙はいくらですか							
第11回	そちらの天気はどうですか							
第12回	雨が降れば、何をしますか							
第13回	誕生日に辞書をプレゼントしたら							
第14回	カメラ店で							
第15回	定期試験、前期の授業の総括、ビデオでドイツを見る							
キーワード	何度も発音すればするほどドイツ語は身につく							
教科書	『スツェーネン 2』場面で学ぶドイツ語 著者： 佐藤修子 他、(株)三修社							
成績評価の方法・基準等	小テスト (40%)、定期試験 (50%)、授業中の発音・和訳・積極性(10%)							
受講要件 (履修条件)								
本科目の位置づけ								
備考								